

6月の下旬に渡米し、こちらにきて4カ月が経ちました。9月6日から秋学期がはじまり、今学期のクラスはAdvance 1(=A1)に所属しています。English Language Center ではレベルごとに6つのクラスに分かれています。6月～8月の夏学期の間はIntermediate1 という一番下のクラスに所属していましたが、学期の終わるごとに行われるMichigan test, Speaking test, Writing のそれぞれのテストの結果と夏学期の成績から、A1 クラスになりました。

◇ 秋学期履修している科目について

下記の表1に今学期の時間割を示しました。午前中にある授業の5科目（Grammar, Reading, Conversation, Writing, Vocabulary）は必須科目になっています。午後にある授業は選択授業になっており、7科目（Presentation skill, Grammar/ Writing, Reading/ Writing, TOEFL, Pronunciation, Academic English, Research Paper）の中から2科目選ぶことができます。私はSpeaking と Writing（Essay を書くこと）が苦手なので、それらを克服するために Presentation Skills と Grammar/Writing を履修しています。

表1 秋学期の時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9:00～	Grammar	Writing	Grammar	Writing	Grammar
10:00～	Reading		Reading		Reading
11:00～	Conversation	Vocabulary	Conversation	Vocabulary	
12:00～					
13:00～		Presentation skills			
14:00～	Grammar /Writing		Grammar /Writing	Presentation skills	
15:00～					

また今回は、私が履修している選択科目について説明したいと思います。

Presentation Skills

この授業は科目名の通りプレゼンのノウハウを学ぶための科目です。毎週木曜日にテーマが与えられ翌週の木曜日に発表する形式になっています。発表中は、先生の指示により、自分の用意したカメラで発表の様子を録画しなければなりません。発表後は、先生と生徒が良かった点、改善点などを書いてくれた評価用紙をもらいます。そして、課題として録画した自分のプレゼンを見て良かった点、悪かった点、改善点などを見つけレポートとして提出します。火曜日の授業では、プレゼンの仕方はもちろんのこと観客の引きつけ方や、質疑応答の仕方などを教えてくれます。ほぼ週1のペースでプレゼンテーションをしなければいけないので、準備が大変です。しかし、毎週発表をしているとだんだん慣れてきて、緊張はしますが発表中に手や声が震えたりするということがなく

なりました。また、録画した自分の発表を見て振り返ることで、客観的に見ることができ改善点や悪かった点など見つかりやすいです。

Grammar/Writing

この授業は文法の授業と並行して小論文の書き方を習います。必須科目の中にも文法の授業はありますが、Punctuation(コンマ、コロン、セミコロン、など)の使い方や、Article(冠詞)など、小論文を書く際に必要な文法を教えてください。今までこのような文法を習った覚えがないので、使い方を覚えるのが大変です。

◇ 寮生活

夏学期の間はNathaniel Rochester Hallという寮に居ましたが、秋学期からはPeterson Hallというところになりました。Rochester Institute of Technologyには国立工科大学が併設されています。そのため、ろう学生もたくさんいます。今学期住んでいる寮では、ほとんどの人がろう学生のためコミュニケーションがうまくとれていません。手話を知らないので会ったらあいさつ代わりにハグをしたり手を振ったりしています。週一回のペースで手話教室が開かれていますので、参加してみようと思っています。また、ルームメイトは今学期もアメリカ人の女の子です。しかも、アメリカのドラマに出てきそうなくらいの美人で、とてもフレンドリーです。下の図1は今学期住んでいる私の部屋の写真、図2は寮のイベントで作ったドアストッパーの写真です。



図1. 寮の部屋



図2. ドアストッパー